

2025年度 一般社団法人 高岡青年会議所	
まちづくり委員会	
委員長 竹中 正真	
設置背景	<p>(現状) 地球規模の課題である気候変動問題の解決のために、地域経済の成長と環境保護を両立させるアプローチとしてサーキュラーエコノミーの概念が広がっています。高岡市は2023年に脱炭素先行地域に指定され、先進的な取り組みの広がりにより地域の活性化につながることを期待されていますが、具体的な取り組みが進んでいるとは言えません。</p> <p>(課題) その原因は、多くの市民が自身の行動により社会や環境に与える影響を意識できていないことにあります。</p> <p>(あるべき姿) 市民の能動的な取り組みが広がることで、対応する新たなビジネスが地域に生まれ、サーキュラーエコノミー実現に向けた取り組みの加速と共に地域が発展していくことが必要不可欠です。</p>
設置目的	サーキュラーエコノミー実現に向けた取り組みの起点を生み出すことを目的とします。
運動計画	<p>1. まちづくり事業の実施(推進、9月) 地域内での取り組みのきっかけを生み出すために、市民の環境への意識を変革することで、能動的な取り組みへとつなげていきます。</p> <p>2. 3月度例会の実施 JCメンバーが率先してサーキュラーエコノミー実現に向けて行動していくために、サーキュラーエコノミーの概念を理解する機会を創出し、地域を巻き込んだサーキュラーエコノミー推進の礎とします。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高岡JC創立55周年記念事業の実施</li> <li>■LOM一丸となった会員拡大</li> <li>■日本JC、北陸信越地区協議会、富山ブロック協議会への協力ならびに出向者支援</li> <li>■瑞龍寺ライトアップの実施</li> <li>■ブロック大会の参加推進</li> <li>■全国大会の参加促進</li> </ul>
パートナー	<p>1)高岡市 2)地域の企業並びに各諸団体</p>